社会福祉 にしなり



2018年9月 第81号

発　行：社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会　〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目5番20号
TEL:06-6656-0080　FAX:06-6656-0668　http://nishinari-shakyo.jp

やさしさとぬくもりのあるまち
西成区社会福祉協議会
はぎのさと

特　集





地域で自分らしく暮らし続ける為に

～西成区生活支援体制整備事業・生活支援コーディネーター～

西成区

生活支援コーディネーターは、高齢者の方をはじめ、みなさまが地域で自分らしく暮らし続けることができるように、地域の支え合いを推進します。

生活支援コーディネーターの仕事

- 暮らしの上での困りごとや、あったらいいなと思うものなどを伺います
- 地域の活用できる場所や「活動できる・したい」人を発掘・把握します
- 活用できるものの情報を見えるようにし、足りないものはつくり出します
- これらの取り組みを地域のみなさまや専門職と一緒に進めます

昨年度、いきいき元気教室(なにわ元気塾)でアンケートをさせていただきました。



アンケートの結果

- **参加者の大半が女性で健康・体力を維持したいというニーズが高い**
- **商業施設が少ない地域やスーパーが閉店中の地域で買い物に対するニーズが高い**

といったことが見えてきました。

以上の結果をもとにした今年度の取り組み



- 男性が集うことのできる場の創出
- 歌をきっかけに外出し、交流することで健康を維持する場の創出
- 買い物ニーズの高い地域に対する買い物支援サービスの創出

など…

これらをはじめ、講座や活動を通して地域の支え合いを進めていく予定です。
(関連記事4面)

みなさまのできることや使わせていただける場所、あったらいいものなど、みなさまからの声をお聞かせください。そして、地域での支え合いのしくみを一緒につくりましょう。

生活支援コーディネーター　杉本

就任あいさつ

区民の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。平素は本会の事業に多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

この度、平成30年6月7日に開催されました理事会におきまして、会長に就任いたしました。微力ではありますが、西成区の地域福祉の向上と発展のため、努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

今後は、区役所とも協働し地域福祉を一層推進していくとともに、さまざまな関係機関や諸団体と共に、福祉課題の解決に向けた取組みができるよう役職員が一丸となって、地域の皆様とともに、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進していく所存です。皆様の一層のご支援とご協力を心からお願いいたしまして、会長就任のご挨拶といたします。

社会福祉法人
大阪市西成区社会福祉協議会
新会長　住谷　誠次



退任あいさつ

この度、平成30年6月7日付けをもちまして、区社協会長を退任いたしました。平成4年に就任し、会長として26年にわたり、大過なく大任を果たすことができましたのも、皆様方の格別のご厚情の賜物と存じ、心から厚くお礼申しあげます。

なお、後任会長には、住谷会長が就任いたしましたので、私同様ご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

区社協が、地域福祉を推進する団体として、地域住民のみなさまから一層信頼される組織となるよう、今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い申しあげまして、退任のごあいさつといたします。

社会福祉法人
大阪市西成区社会福祉協議会
前会長　乾　繁夫



広報紙「社会福祉にしなり」は共同募金配分金の一部を利用して作成しています。

研修会を通じて学ぶ、西成区の人と人とのつながりネットワーク。

西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同ボランティア研修会

6月15日、西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同ボランティア研修会を西成区民センターで開催し、159名の方が参加されました。

第1部は、南大阪ヤクルト販売株式会社　秋山眞之さんによる健康おもしろ講座「西成区　衛生研修会」。食中毒の対処法などについて、お話をいただきました。



第2部は、管理栄養士の小林美貴さんをお迎えして「脳とからだを活性化！食生活から考える認知症予防」をテーマにご講演いただきました。

To eat is to live（食べることは、生きること）。ご自身の食生活を少し振り返っていただき、生活習慣病や認知症の予防につながれば幸いです。



秋山眞之さんによる
健康おもしろ講座
「西成区　衛生研修会」



小林美貴さんによる講演
「脳とからだを活性化！
食生活から考える認知症予防」

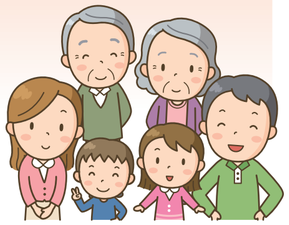
西成区地域ネットワーク委員研修会



岩本裕子先生による講演
「居場所づくりと見守り活動について
～今あらためて考える西成区の地域づくり～
魅力・強み・好き・得意を活かして」

7月2日、西成区民センターにて、地域ネットワーク委員研修会が開催され、148名の方が参加されました。

まず、ネットワーク委員会活動における6つポイント【「地域の実態把握（アンテナ役）」「見守る」「つなぐ」「地域の福祉課題を話し合う場をつくる」「助け合い、支え合いの輪づくり」「情報発信」】について確認し、その後、関西国際大学教育学部教育福祉学科講師の岩本裕子先生より『居場所づくりと見守り活動について～今あらためて考える西成区の地域づくり～魅力・強み・好き・得意を活かして』をテーマにご講演いただきました。



岩本先生は、夢や思いを形にできる、私たちが主役として動ける時代が来た！と話されました。大いに夢を語り合い、その実現に向けて住民自らが動き出す…そんな地域が現れる予感のする研修会となりました。

見守り相談室

見守り相談室（生活支援体制整備事業と共催）では、西成区つながり・支え合い推進フォーラムを2月24日に開催し、126名の方が参加されました。

第1部は津守地域で行ったワークショップ「つながる津守」の報告会、第2部は「俳徊ママリン87歳の夏」の上映をしました。報告を受けて、日頃の見守り活動の大切さを確認され、自分たちの地域でもワークショップをやってみたいという声もいただきました。

また、フォーラム後のアンケートでは、日常的に声かけや見守り、配食等の訪問による見守りや安否確認など、各地域様々な見守り活動を行っていることがわかりました。

見守り相談室では、今後も人と人とのつながりづくりを進めるため、「西成つながり名簿」をもとに地域でワークショップを開催し、見守りについて考えるきっかけづくりや見守り活動時の対応、ちょっとした変化に気づき専門機関へつなぐタイミング等について情報共有の場としていきます。

また、今年度も12月8日に各地域の取り組みの報告会をメインとしたフォーラムを開催予定です。







西成区生活自立相談支援窓口「はぎさぽーと」

相談無料・秘密厳守

生活にお困りの区民の方に専任の相談支援員が自立・就労支援などのサポートを行い、困窮状態や社会的孤立からの早期脱却をめざします。普段の生活で困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

●たとえばこんな困りごと、不安はありませんか？

- 自分だけではなかなか仕事が見つけられない
- 仕事が長続きしない
- 病気や家族の将来が不安…
- 収入が不安定で生活費のやりくりがむずかしい…
- 頼る人がいなくて相談する人がいない…

相談に来られた方の声

ご相談をためらって前でウロウロしていたのですが、勇気をだしてご相談して良かったです。

不安で胸がつまる感じだったが相談を聞いて頂けて安心感に変わった。

アンケートにご協力頂いた方の94%満足と回答!

（平成29年度アンケート調査より）



問合せ：はぎさぽーと（西成区社会福祉協議会・大阪自彊館共同体）区役所 5階53番窓口
電　話：06-6115-8070
時　間：9:00～17:30(月～金)

まずは「はぎさぽーと」にご相談ください！

※ご家族などまわりの方からのご相談も受け付けています。

西成区子ども・子育てプラザ　子育てプラザの「つどいの広場」どんなところかな♪

乳児期から18歳までのこどもたちの遊びやふれあいをはかる場であり、乳幼児の保護者のみなさまにとっての集いや交流の場でもあります。乳幼児とその保護者の方が一緒にゆっくりと遊べる場が**「つどいの広場」**、児童（小学生から18歳まで）が放課後や休日に自由に遊んだりスポーツをしたり、宿題や勉強など学習もできる子どもの居場所が**「こどもの広場」**で、どちらも自由あそびの他、講座や講演も開催して子育て、子育ちを支援しています。

また、子育ての相互援助活動を行う大阪市の事業「ファミリー・サポート・センター」西成支部としても活動しています。

「つどいの広場」では毎月『手づくりあそび』や『えほんタイム』『わんぱくランド』など、乳幼児の楽しい企画のほか、食育講座やベビーマッサージ、子どもの歯の健康講座、うたのおねえさんとふれあいあそび、などの乳幼児の健やかな育ちを応援する講座、ヨガやマッサージ、ハーブを使った講座などの子どもの一時保育つきの講座で子育て中の保護者の方にほっと一息の時間を楽しんでいただく企画もご用意しております。

講座やイベントのご案内は、西成区の子育て情報誌『ハギッズ』、西成区子ども・子育てプラザ『つどいの広場おたより』に掲載、またWEB『おおさか子育てネット（西成区）』でも最新情報がご覧いただけます。



問合せ：西成区子ども・子育てプラザ
所在地：西成区梅南1−2−6
☎06-6658-4528

西成区老人福祉センター ～自主サークルの紹介～

問合せ：西成区老人福祉センター
所在地：西成区梅南1-4-27　TEL.06-6654-2951

三味線サークル

当サークルは、平成19年に発足し12年目を迎えています。メンバーは全員、還暦を過ぎて始めた三味線の魅力にとりつかれ、日本の伝統音楽である民謡の心に触れるべく、日々楽しいお稽古に励んでいます。会員相互に親睦と和を大切にして参りたいと思っています。

活動日　毎週月曜日　13:30～



フラワーアレンジメントサークル

季節の香りを運ぶ生きた花をさわることで、心がとてもリフレッシュします。鋏を使うこと、葉をはずすことなど、手先を上手に使うと脳も働いてくれます。日頃の話題など、楽しくおしゃべりをしながら生けていると、“アッ”という間に時間が経ちます。1ヵ月に1回のサークル活動ですが、とても楽しいです。皆さん、是非ご参加ください。

活動日　第1水曜日　10:30～



西成区老人福祉センターでは、大阪市内在住で60歳以上の方を対象に、上記サークルをはじめ現在25サークルが活動しています。詳細につきましては、上記、西成区老人福祉センターまでお問い合わせください。

広告掲載の募集



「社会福祉にしなり」は、年2回発行し、新聞折り込みや関係施設等へ送付しています。ぜひ事業所の紹介やＰＲ等にご利用ください。

広告料金
基本枠：（横60mm×縦75mm）
料　金：10,000円

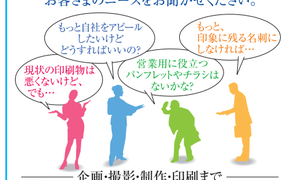
問い合わせ先
社会福祉にしなり　担当　長谷川

あなたと“未来”を見つめます。
U-BANK えいわ

永和信用金庫
山王支店
〒557-0042
大阪市西成区岸里東1丁目4番20号
TEL.(06)6657-0145

永和信用金庫
玉出支店
〒557-0044
大阪市西成区玉出中2丁目13番34号
TEL.(06)6661-1321

発想から発送まで
アイデアは、お客さまの声から
お客さまのニーズをお聞かせください。



企画・撮影・制作・印刷まで
キタグチ印刷株式会社
〒550-0014　大阪市西区北堀江2-13-1
TEL.06-6531-7161（代）FAX.06-6532-0472
E-mail:kita-p@circus.ocn.ne.jp　http://kitaguchi-p.jp

きて・みて・さんかして仲間募集

西成区ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは
「ひととひとをつなぐ」情報窓口です







募集の依頼やご相談は

問合せ先
西成区ボランティア・市民活動センター
TEL:6656−0080　FAX:6656−0668

生活支援コーディネーターとともに、企業との連携を考える

南大阪第一交通株式会社 様



ボランティア・市民活動センターでは、昨年配置された「生活支援コーディネーター」とともに、区内で活躍する企業との連携を模索しています。

南大阪第一交通株式会社とつながるきっかけ

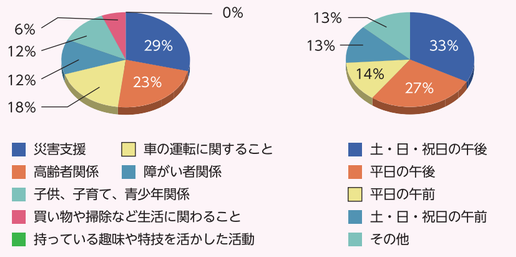
南津守に拠点のある「南大阪第一交通株式会社」の営業係長 熊谷 仁 様が、ボランティア依頼で窓口に来られた際、地域とのつながりや社会貢献を考えておられるというお話を聞きました。



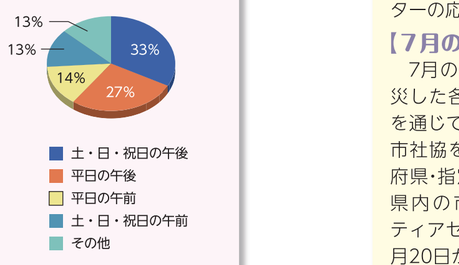
最初に取組んだことは…

運転手の方々にボランティア活動についてのアンケートを実施。関心や興味のある活動内容などについてご意見を伺いました。(下記グラフにて記載。)

【関心のあるボランティア活動】



【活動できる曜日や時間帯】



この結果をもとに…

ボランティア活動に関心のある方に対して講座等をおこなうなど、ボランティア活動、社会貢献活動の第１歩となる企画を検討しています。

メッセージ

ボランティア・市民活動センターでは、生活支援コーディネーターとともに、企業との連携を積極的に進めてまいります。

区内でご活躍の企業のみなさま、ボランティア活動、社会貢献活動の第１歩をボランティア・市民活動センターとともに踏み出してみませんか？

来て・見て・学んで 講座情報

地震 ITSUMO(いつも) 講座

～暮らしに役立つ親子向け防災講座～(全２回)

子ども達を災害から守るために、親子で分かりやすく実用的な「防災」の知識について学びましょう。
未就学(園)児や小学生低学年の子をもつ、親子向け防災講座です。クイズなどで、子ども達も楽しく参加できます。

第１回　日時･･･12月　1日(土)10:00～11:30
第２回　日時･･･12月15日(土)10:00～11:30

場　所…西成区社会福祉協議会
(西成区岸里1-5-20　西成区役所８階)
対象者…区内在住または、在勤、在学の方
定　員…30名(先着順 ただし参加者多数の場合は、親子参加優先)
費　用…無料
申込み…電話または窓口にて
問合せ…西成区ボランティア・市民活動センター
TEL　06-6656-0080　FAX　06-6656-0668

おもちゃドクター(先生)養成講座

西成区子ども・子育てプラザでは、毎月第３土曜日に「にしなり・おもちゃ病院」が開院していることをご存じですか?
「にしなり・おもちゃ病院」では、壊れてしまったおもちゃを、おもちゃドクターがまた遊べる様に治してくれます。
治ったおもちゃを受け取った時の子ども達の笑顔が、おもちゃドクターのやりがいになっています！！一緒におもちゃドクターになって、ボランティア活動をしませんか?

日　時…**平成30年10月6日(土) 10:00～16:00**※途中休憩あり
場　所…西成区子ども・子育てプラザ(西成区梅南1-2-6)
定　員…10名(先着順)
費　用…無料
持ち物…筆記用具。当日は入門編・実習編を行いますが、実習編で使用する工具(ドライバー・テスター・等)は貸し出しもいたしますが、お持ちの方はご持参ください。
申込み…電話または窓口にて
共　催…西成区子ども・子育てプラザ
問合せ…西成区ボランティア・市民活動センター
TEL　06-6656-0080　FAX　06-6656-0668

大阪府北部地震及び７月の豪雨災害について



【大阪北部地震】

6月18日に発生した大阪府北部を震源とした地震について、大きな被害を受けた地域のひとつ、高槻市へ災害ボランティアセンターの応援として大阪市社協から職員が派遣されました。

【７月の豪雨災害】



7月の豪雨災害について、被災した各地の社協から全社協を通じて応援要請を受け、大阪市社協を含む近畿ブロックの府県・指定都市社協では、岡山県内の市町社協災害ボランティアセンターの運営支援に7月20日から職員を派遣。大阪市社協・市内各区社協からは岡山県総社市へ、7月24日からは岡山市東区へ災害ボランティアセンターの応援として職員が派遣され、現地で支援活動に取り組みました。

また、大阪府社協、大阪市社協、堺市社協が合同で、大きな被害があった倉敷市への支援を目的としてボランティアバスを運行しました。

【義援金募集】

大阪市社協では、義援金の受付やディアモール大阪(ディーズスクエア)での街頭募金を実施しました。皆様の思いも一緒に中央共同募金会と大阪府共同募金会を通じて、被災地にお届けしました。たくさんのご協力ありがとうございました。



～笑顔の花を咲かせよう～ 2018年 萩之茶屋文化祭の作品展出品者募集！

平成30年10月19日(金)・20日(土)の２日間、今年も萩之茶屋文化祭が行われます。

西成市民館と萩之茶屋北公園(仏現寺公園)で行われますこのイベントは、芸術の秋のイベントにふさわしく、作品展や舞台でのパフォーマンスを発表できる場として毎年沢山の方が出演されます。

作品展への出品申込みは10月２日(火)が締め切りとなっていますので、お早めにお申し込みください。

申込みや内容につきましてのお問い合わせは、西成市民館内萩之茶屋文化祭実行委員会へ、お問い合わせください。



お問い合わせ
西成市民館内萩之茶屋文化祭実行委員会
06-6633-7200







いきいき 地区だより!

橘地区 7月は社明月間!

7月は「社会を明るくする運動(社明)」月間として、保護司にとっては重要なひと月となっています。保護司会橘分区では、第1土曜日に地域の方々と共に橘小学校・天下茶屋中学校に「社明のぼり」をあわせて150本立てます。各学校に林立する黄色いのぼりは大いに人目を惹き、最終土曜日に撤収するその日まで、「社明月間」をアピールしてくれます。

15日には中学校多目的室にて、講演会を開催しました。第1部の講師は中学校の校長先生で





す。以前荒れていた学校も、すっかり落ち着きを取り戻しました。校長先生は、「今後も皆様と共に、より良い学校を創造していきたいと思います。」と講演を終えられました。

第2部は監察官による「薬物依存の理解について」のお話です。彼らを孤立させず、多くの人が関わることが大切と教えていただきました。

保護司会橘分区の7月は社明一色です。

梅南地区 みんなで音楽会 ～音でつながる人と心～

梅南地域では、津守地域の方々と一緒に梅南津守小学校生涯学習ルームとして、『みんなで音楽会』を実施しています。

小学校をお借りし、地域の皆さんに文化芸術体験を通して心の潤いをお届けしたいと、毎年様々な演者を招いて、地域の子どもから大人までみんなが楽しめる内容で取り組んでいます。

今回は、音の科学実験ショーとストリートオルガンやテルミンという大変珍しい楽器の演奏でした。





参加者は、時にわくわく、時にびっくりしながら普段なかなか見る機会のない楽器に触れたりいろいろなパフォーマンスを楽しんだり、演奏を聴きました。

統合を機に、二つの地域の小学校に関わるようになりました。これからも、住みよい地域づくりにつなげるため、みんなで一緒に音楽を聴いて心豊かなひと時を過ごすこの音楽会を、より広いつながりやふれあいの機会として、実施していきたいと考えています。

玉出地区 はぐくみネット みんなで楽しもうミニ地下鉄

玉出小学校生涯学習ルームでは、今年も子ども用プログラムとして、また、はぐくみネットの一環として、小学生と地域のみなさんとの交流の場『みんなで楽しもう ミニ地下鉄』を6月24日(日)に開催しました。

ミニ地下鉄は、大阪交通ライフサポートセンターのボランティアの方々にご協力をいただきました。少し残念だったのは、前日の雨で運動場が一部分、使用できなかったため、ミニ地下鉄は講堂





で走らせました。

また、他のコーナーとして、「ニュースポーツ」、「バルーンアート」、「昔遊び」、「スマートボール」、「たこせん」、「お茶漬け」等、地域の皆様のおかげを持ちまして、事故もなく、楽しいひと時を過ごすことができました。

当日は、スタッフを含め、総勢400名近い参加があり大盛況でした。

お世話をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

南津守・老人クラブ南寿会地区 私たちも地域の一員です



時は流れゆき、年は過ぎてゆく…これは誰も止めることができません。そして誰もが年を重ね、高齢者になります。「老人」とは、そもそも年寄りを敬う言葉だったようですが、それがいつしか老人=年寄りになったようです。

私たち老人クラブ南寿会も地域団体の一員です。住み慣れた町で暮らし、地域に役立つことをしていきたいと考えています。

小学校へ通学する児童へ旗を振る通学の見守り隊や、児童との交流会等、できる範囲のことをおこなっています。

ボランティアで町の清掃もおこなっており、町行く人から「綺麗になるね」「ご苦労さん」と声掛



けをいただき頑張っています。何よりも、家族はもちろん、仲間にも安心してもらいたくて、西成区老人クラブの春・秋の歩こう会に参加したり、「ゲートボール」や「グランドゴルフ」そして、毎週金曜日の「百歳体操」、趣味を生かしてのカラオケや囲碁・将棋と楽しい日々を送っています。

高齢者人口は増加傾向で4人に1人が65歳以上と言われていますが、老人クラブ会員は年々減少しています。60歳からどなたでも入会することができます。

長い年月を生きた高齢者としての経験や知識を生かし、微力でもわが町に貢献するとともに、ご自分の趣味を伸ばすためにもどうぞ老人クラブへ入会してください。お願いいたします。

今宮地区 ジジ・ババ・パワーでまちづくり

「生きてる限りは、どこまでも」の歌い出しの歌が流行ったのは、今から50年以上前の1966(昭和41)年。当時の青年・淑女は、今や70歳を超えています。

厚生労働省が本年4月に発表した平均寿命の全国平均は男性80.8歳、女性87歳でした。残念なことに、西成区は全国最下位で、男性73.5歳、女性84.4歳)でした。

そんな情報を吹き飛ばすべく、今宮では「ジジ・ババ・パワーでまちづくり」を掲げて地域活動を次世代に引き継げるよう踏ん張っています。

新しい取り組みの「うたごえ倶楽部」も「パソコン教室」も順調です。恒例の「元気やで今宮」「たすかろうぜ今宮」「イマナリエ」などの行事もさらなる拡充を目指しています。「骨まで愛して」ならぬ「骨なるまで現役」の今宮です。



飛田地区 永信防災支援車両の導入



飛田地区として、地域の皆様への災害時に備え昨年防災会館を設立しましたが、本年は地域周辺だけでなく広範囲の地域への支援ができるよう平成30年5月に防災支援車両の導入をいたしました。

支援車両としてはガソリン、プロパンガスでの発電システムにより車内で調理ができるようになっております。

導入後の活動として5月に山王地区にて白米、玄米ご飯の炊き出し及びにゅう麺を作り皆さん大好評でした。

また、6月に萩之茶屋地区の「萩之茶屋　春のリクレーション」にてホットドッグ、プルコギバーガーを提供させていただき、プルコギバーガーにつきましてはあっという間に売り切れになるという、うれしい誤算もありました。7月の「あいあいまつり」ではぶっかけそうめんを提供させていただく予定でしたが台風接近のため残念ながら、車両だけの参加となりました。

私たちとしては、災害はないに越したことはありません。各種イベントにてお披露目させていただき、皆様に災害に対しする認識度が高まれば本望でございます。



千本地区 会館のリフォーム

千本には会館が2カ所あります。北会館(福祉会館)は主に連合会議を含む会合・ふれあい喫茶・子育て活動…等に。南会館(老人憩の家)はあ千寿会のカラオケ・民謡…及び、ネットワークの活動拠点並びに食事サービス(会食・配食)…等に使用中です。

最近、南会館1階便所(写真1)が話題となりました。2カ所横並び(現状)ですが、左側は男性用小便器で女性は使用不可。作った当時はまだ男性社会だったのか?とにかく使い勝手が悪く何とかならない?との声が出て両方を様式便器に改修し、8月に完了しました。

北会館2階は、地活協や連合拠点に使用中ですが、インターネット接続不可状態でしたが、こちらの方は7月にパソコン等のOA機器が全てネットワーク接続可能な状態になりました(写真2)。

また、大阪市が推進している「資源コミュニティ回収」事業に当区で最初に取組んでみよう!と思っています。

千本校下の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申しあげます。





津守地区 地域における活動を考える会



昨年度、津守地域の『要援護者名簿』の登録者把握状況等を確認し、気になる方へのアプローチ等、見守り活動について考えるワークショップを2回開催しました。

それを受けて、7月5日に第3回目のワークショップが開催され、これまでの振り返りや『要援護者名簿』の更新状況等について確認をおこないました。

6月18日に大阪北部地震が発生したこともあり、地域の『要援護者名簿』等気になる方等の安否確認や自身のその日の地震対応を語り合いました。

発災時刻が、子どもの通学時間帯であったこともあり、登校後の学校授業の有無や帰宅方法についての連絡をするのがやっとの状況でした。

一人暮らしの人の安否を確認に回った人もいたが、区または関係団体からの何らかの指示待ちをしていたことも事実でありました。



地域で災害対策を考えるときに、廃校小学校は耐震性の強度不のため使用できる校舎が極端に少なく、つり天井の理由で体育館すらも使用できない。ただ、各クラブ関係や敬老会などの使用は、地元の責任において使うことができるとのことである。もし、南海トラフ巨大地震が発生し、大津波からの避難方法を考えれば、周りの家屋倒壊・阪神高速堺線の倒壊などで避難通路がなく阿倍野方面へ移動は不可能に近い。

津守地域には高い建造物がなく、元津守小学校と府立西成高校が存在します。西成高校は地域との交流を促進されており、昨年度、大阪880万人訓練にあわせ、高校でも避難訓練がおこなわれ見学、参加することができました。本年度も学校行事に参加交流ができるように考えていただいています。

災害には、弱い状況の地域ではあるけれど、地活協、連合、社協に属する各部会が常に連携していることが、最大の強みです。

互いが生き延びるためには、助け合いのみだろうお隣が見える状態がつながりだと思いこれからも行動します。

区社協賛助会員募集のお願い

西成区社会福祉協議会では、会員(個人及び法人・団体)を募集しています。昨年度は1700名を超える個人・法人・団体の方に会員としてご協力いただきました。会費は、各地区の社会福祉協議会の活動の財源として助成するなど、広く区内の地域福祉活動推進のために活用していますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、会委員の方には「社会福祉にしなり」や「西成区社会福祉大会」の案内等を送付します。

個人会費	1口1,000円(年間)	法人・団体会員	1口10,000円(年額)

※何口でもお申込みいただけます・
※例年11月から、地域を通じて会員募集のお願いをさせていただいております。

申込み・問い合わせ
総務担当　☎06-6656-0080

善意のご寄付ありがとうございました

平成29年4月から平成30年3月までに、
次の方々からあたたかいご寄付をいただきました。

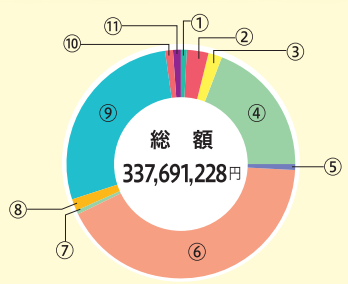
西成区社会福祉協議会
◆関西浄化組合　◆関西浄化組合有志一同　◆関西浄化組合副会長スポットスェニョ代表　稲田 順三　◆関西浄化組合　安東 政臣　◆関西浄化組合　安東 恵実香　◆美和ホールディングス(株)　◆㈱ファニー　◆大和中央病院　◆永和信用金庫玉出支店　◆西成区身体障害者団体協議会　◆(一社)西成産業会　◆大一興業㈱　◆大阪府理容生活衛生同業組合　西成支部　◆山本 新三郎　◆匿名

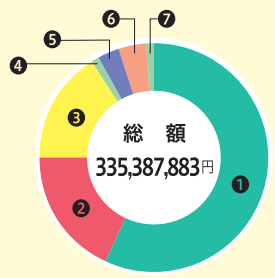
西成区善意銀行
◆中尾 弘正　◆中尾運輸㈱　◆お地蔵様　◆西成区福祉事業者連絡会　◆良元 晃栄　◆大阪府「善意の箱」事業委員会西成支部　◆OSAKA ひまわり西南ネット　◆聖化保育園　◆安東 政臣　◆山本 博史　◆馬屋原 幸夫　◆和田 正直　◆安東 恵実香　◆蒼井 美恵　◆清水達仁　◆徳田 智美　◆緒方 猛　◆東江 美奈　◆黄金グループ　◆大阪シティ信用金庫萩之茶屋支店　◆㈱ベイ・コミュニケーションズ　◆匿名

(敬称略・順不同)

平成29年度大阪市西成区社会福祉協議会決算報告

収入	①会費収入	3,733,000
	②分担金収入	10,827,296
	③寄附金収入	9,243,323
	④経常経費補助金収入	65,995,253
	⑤助成金収入	29,283
	⑥受託金収入	143,158,101
	⑦事業収入	419,710
	⑧負担金収入	2,961,986
	⑨介護保険事業収入	96,891,705
	⑩受取利息配当金収入	4,033,655
	⑪その他の収入	397,916
支出	❶人件費支出	192,936,241
	❷事業費支出	60,643,186
	❸事務費支出	55,054,398
	❹共同募金配分金事業費	3,826,253
	❺分担金支出	10,957,296
	❻助成金支出	11,629,623
	❼負担金支出	340,886





※事業活動による収支　(単位：円)

よりよい紙面づくりにご協力ください

次のアンケートにご協力いただいた方から、抽選で5名様に記念品をプレゼントいたします。

Q1 「社会福祉にしなり」をどこでご覧になりましたか?
①当協議会会員　②新聞折り込み
③地域回覧版　④公共機関
⑤福祉施設　⑥その他(　　)

Q2 今号でよかった記事、印象に残っている記事をお書きください。
①項目(ページ番号)
②選んだ理由

Q3 今後、知りたい情報やご意見、ご感想をお書きください。

【アンケート方法】
ハガキにアンケートの回答、氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、次の宛先までお送りください。
〒557-0041
大阪市西成区岸里1-5-20
西成区合同庁舎8階
西成区社会福祉協議会「社会福祉にしなり」行
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりしたアンケート内容及び個人情報は、当広報紙の紙面の充実、改善及び記念品送付の目的にのみ使用します。

平成30年度 春の叙勲

おめでとうございます。(敬称略)

瑞宝双光章　住谷　誠次

第25回西成区社会福祉大会
～思いやりと笑顔のあふれるまち西成区～を開催しました

8月8日(水)西成区民センター・ホールにて、第25回西成区社会福祉大会～思いやりと笑顔のあふれるまち西成区～を開催しました。

この大会は、西成区の地域福祉の発展に寄与された方々に感謝の意を表すとともに、区民の方々に現在の福祉のあり方について理解を深めるために、毎年開催しています。

第1部では、地域で長年ボランティア活動に携わっている方や善意銀行に多額のご寄附をいただいた方など、次の方々に感謝状が贈呈されました。

感謝状を受けられた方　(順不同・敬称略)

1.地域福祉推進功労者

前理事	乾　繁夫	前理事	安部昭博	前理事	田中竹三郎
前評議員	小西弘一	前評議員	野﨑義治	前評議員	故　本田勝美
前評議員	故　松本熹重				

2.善行者

長橋	西口　昇	岸里	馬越英二郎	南津守	髙坂保重
	奥田晋三		細川トシ子		小園貞子
	康田寛富		言美　勉	北津守	中野キヨコ
今宮	社会福祉法人モアーマインド	千本	山田満智子		小川　修
	小藪准子		今井洋子	山王	工藤勝己
橘	猪口浩治	津守	矢田富子	飛田	北山秀人
玉出	髙村信夫		廣瀬妙子		坂田陽一
				天下茶屋	尾﨑清高

3.西成区社会福祉協議会協助者

美和ホールディングズ株式会社 代表取締役　薩摩　和男	関西浄化組合 会長　安東　政臣

4.物品寄付者

大一興業株式会社 代表取締役　石川　豊	大阪府理容生活衛生同業組合 西成支部

5.西成区善意銀行協助者

一般社団法人　西成産業会	西成遊技業組合 組合長　石川　豊

※協助者及び寄付者については、平成29年6月1日から平成30年6月30日までの間にご寄付いただいた方々です。





第2部ではNPO法人 国境なき芸能団 代表 笑福亭　鶴笑さんをお招きし「国際交流を通して　地上に平和、人々に笑顔」と題し、これまでの国際交流活動の実体験を交えながら、講演と落語をしていただきました。

会場では、笑い声が響く中、楽しいひと時をすごしていただきました。

この講演で得たものを活かし、これからも「思いやりと笑顔のあふれるまち西成区」をめざし、地域福祉活動を推進していきます。

当日は、521名の方が参加されました。



共同募金へのご協力ありがとうございます



平成29年10月に実施された共同募金により、大阪府共同募金会を通じて当協議会にも配分金が次のとおり決定されました。

皆さまの善意で寄せられた共同募金は、社会福祉を目的とする事業や活動を支える貴重な財源です。広報紙「社会福祉にしなり」の発行をはじめとする当協議会の活動や地域における福祉活動に有効活用されています。

3,658,506円　(内訳　地域配分金　3,124,058円　その他特別配分金　534,448円)

紙面に関するお問い合わせは西成区社会福祉協議会まで　TEL.06-6656-0080